

2023 年 11 月 14 日

Press Release

報道関係・教育担当記者 各位

Wakana Kimura 「DAILY PRACTICE」展および 南山宗教文化研究所主催アーティスト講演会開催のお知らせ

平素は、本学の広報活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、2023 年度ロサンゼルス市個人芸術家グラント (The City of Los Angeles Individual Master Artist Project COLA 2023 IMAP) 受賞アーティスト、Wakana Kimura (ワカナ・キムラ) 氏の作品展示およびアーティスト講演会を、下記の通り開催いたします。つきましては、取材、報道等におきましてお取り扱いいただき、広く一般に周知いただければ幸いです。

なお、恐れ入りますが、取材にお越しいただける場合は、事前に問い合わせメールアドレス (application.moshikomi@gmail.com) までご連絡をお願いいたします。

記

・作品展示

日 時：11 月 13 日 (月) ～ 12 月 3 日 (日) 図書館開館時間
場 所：南山大学ライネルス中央図書館 1 階 展示スペース

・アーティスト講演会

日 時：11 月 23 日 (木・祝) 13:00～15:00
場 所：南山大学ライネルス中央図書館 1 階 NANTO ルーム
講 演：Wakana Kimura (ワカナ・キムラ) 氏

「LA MANDALA 描画の周辺—ロサンゼルスの現代美術家／絵仏師の視点」

以上

Wakana KIMURA 木村若菜
(@wakanakimurastudio)

現代美術作家 / 絵仏師

静岡県伊豆市（天城湯ヶ島町月ヶ瀬）生まれ。三島市、藤沢市、那須塩原市、アイオワ州育ち。カリフォルニア州ロサンゼルス市在住、東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業。オーティス美術大学大学院よりMFAを修得の後、アーティスト活動をしながら9年間北米最大の日本の文化会館であるJACCC（日米文化会館）にて文化芸術マネージャーとしてギャラリーや舞台のプロデュースを勤める。

2023年度ロサンゼルス市個人芸術家グラント(The City of Los Angeles Individual Master Artist Project COLA IMAP)受賞作家。福井県越前市円成寺（浄土真宗本願寺派）にて1300年続く紙職人と越前曼荼羅を制作展示。ロサンゼルス市公認の壁画家としてRobertson Recreation Centerの2300平方フィートの巨大壁画を作画。ロサンゼルス地下鉄のThrough the Eyes of Artistsシリーズでイングルウッド市を作画。ロサンゼルス市の曹洞宗両大本山北米別院禅宗寺の100周年記念涅槃図を奉納。埼玉県曹洞宗松雲山長光寺の涅槃図を製作中。USC大学、Pomona大学、Kansas大学、桃山大学などでの講演の他、ロサンゼルス中央駅、ポモナ大学美術館、バードウィンウェルス美術館、オーティス大学美術館、東京都美術館、日米文化会館、LAアートコア、ウィルシャーブルバードユダヤ教寺院、ブランドライブラリー博物館、高野山米国別院、マウイアートセンター、博物館明治村、トーランス美術館、ロサンゼルス市営美術館など国内外で展示多数。



WAKANAKIMURA.COM



DAILY PRACTICE WAKANA KIMURA 展

2023年11月13日(月)~12月3日(日)

アーティスト講演会: 11月23日(木祝) 13:00 NANTOルーム

【時間】 Mon-Fri 9:00~22:00

Sat. 9:00~20:00/Sun. 10:00~17:00

【会場】 南山大学ライネルス中央図書館1階 展示エリア

名古屋市昭和区山里町18

LA MANDALA 描画の周辺

ロサンゼルス現代美術家／絵仏師の視点

【日時】 2023年11月23日(木祝) 13:00~15:00

【会場】 南山大学ライネルス中央図書館 NANTOルーム

※ 事前申し込み不要、ふるってご参加ください。

【概要】 2023年度ロサンゼルス市個人芸術家助成金(The City of Los Angeles Individual Master Artist Project COLA 2023 IMAP)選出アーティストである、Wakana Kimura(ワカナ・キムラ)氏をお招きして、新作 LA MANDALA をはじめとする作品の解説、アートと宗教の関わり、それぞれの分野における伝統と革新などをテーマとした講演会をおこないます。

後半には、中国雲南省を主なフィールドに、「装い」の文化に関する研究を進めている文化人類学者、人類学研究所・宮脇千絵先生との対談や、フロアとの質疑応答も予定しています。

【登壇】



Wakana Kimura @wakanakimurastudio (現代美術家／絵仏師)

ロサンゼルス市Robertson Recreation Centerの巨大壁画(公認壁画家)、同市地下鉄Through the Eyes of Artistsシリーズ(イングルウッド)など。



宮脇千絵 (南山大学人類学研究所・准教授／第一種研究員)

装うことの意味をフィールドワークに基づき研究。宮脇千絵『装いの民族誌—中国雲南省モンの「民族衣装」をめぐる実践』(風響社 2017年)など。



末村正代 (南山宗教文化研究所・研究員)

鈴木大拙をはじめとする近代欧米禅を研究。末村正代「北米禅における実践の萌芽—二つの英訳『無門関』から」(『比較思想研究』49号 2023年)など。

Wakana Kimura

東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業。カリフォルニア州オーティス美術大学大学院でMaster of Fine Arts(美術学修士)修得。南カリフォルニア大学、ポモナ大学、カンザス大学、桃山大学など講演も多数。



ウェブサイト

WAKANAKIMURA.COM

作品展示

講演会に合わせて、

11/13(月)~12/3(日)まで、

ライネルス中央図書館1階展示エリアに、Wakana氏の作品を展示しています。

どうぞ足をお運びいただき、実際の作品をご覧ください。

アクセス

南山大学(名古屋市昭和区山里町18)
ライネルス中央図書館1階
NANTOルーム



地下鉄名城線
「八事日赤」駅
徒歩約8分



地下鉄鶴舞線
「いりなか」駅
徒歩約15分

問合せ先: application.moshikomi@gmail.com/



主催: 南山大学 南山宗教文化研究所 / 共催: JSPS科研費21K12852